

● 世界の主な火山活動

令和3年（2021年）4月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

スフリエール（セントビンセント島）(Soufrière St. Vincent) セントビンセント及びグレナディーン諸島 標高 1220m

9日から12日にかけて顕著な噴火が繰り返し発生し、噴煙が16kmまで上昇した。この噴火に伴って大量の降灰があったのに加え、海岸にまで達する火砕流や泥流が広範囲に発生した。広域の停電、や断水、家屋の倒壊も発生した。周辺地域の住民1万3千人以上が避難した。



図 令和3年（2021年）4月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。